

おかげさまで、本日、創立60周年。  
 これまでもこれからも、  
 キタガワは「お客様第一主義」です。

株式会社北川鉄工所は本日、創立60周年を迎えることができました。これもみなさま方のご愛顧、ご支援の賜物と心より感謝いたしております。これまで積み重ねてきた歴史の上に、新たな歩みをスタートさせるにあたり「KITAGAWA Decade Plan (キタガワ・ディケイドプラン)」を策定いたしました。このプランは、2011年までに実現する事業目標や企業ビジョンを明確に示すものです。

大競争時代を生きていくためにキタガワは1941年の創立以来、一貫してものづくりの企業としてお客様に満足いただける商品やサービスの提供に努めて参りました。しかし、2001年現在、企業を取り巻く市場環境や経営環境はドラスティックに変化を遂げています。

国内市場はストック型からフロー型へと構造変化が進み、規制緩和や徹底的な海外企業の参入がグローバル化に拍車をかけ、日本製品の優位性にかかりが見え始めています。さらにはグローバルレベルで起きている企業の合従連衡や、ITによるビジネスモデルの変化等々、これまでの価値観がまったく通用しない、し烈な大競争時代に入っているというは誰もが認めることです。

そうした外部環境の変化に照らして、キタガワの現状を見据え、と、解決すべき課題が美にたくさん浮かび上がってきました。

まず主力事業の低成長や市場シフトのハード化といった事業に関する課題があります。次に利益水準の低下、景気に依存する収益体質の低下、景気に依存する収益体質といった経営上の課題です。そして、内向きの視点、もたれあい構造、リーダーシップの低下、新事業への探求意欲の減退など社内風土に関する課題があります。

グローバルな大競争時代を生きて抜くためには、すべての社員が自分達の置かれている環境を認識し、未来へのビジョンや価値観を共有することが必要です。その上ではじめて、課題を解決し変革を成しえることができると思っています。

「これまでのご愛顧、ご支援に心より御礼申し上げます。5年後、10年後のキタガワに、どうぞご期待ください」



代表取締役社長 北川 祐治

を精進に見通せるものではなく、2011年にこのような姿でありたいというキタガワの「意志」をコミットメントするのです。単に10年後の夢や希望を描いたものではなく、ディケイドプランの実現と実現に向けた実行を前提とします。ディケイドプランを全社員の行動指針として、心を一つにして変革に取り組んでいく所存です。キタガワは新たな年に向けて歩み始めました。どうぞこれまで同様にご愛顧ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

素直な心、無限の勇氣  
 ディケイドプランの中核にあるのが事業目標「企業ビジョン」4つの価値観です。これらの根底に流れているものは、「企業はお客様に価値を提供するために存在する」という考えであり、すべてはここから始まります。

そして、「お客様第一主義」を実現するために必要なものが、「素直な心」と「無限の勇氣」です。私たちはそれを自分のものにしていくという決意を込めて、ディケイドプランのテーマを「素直な心、無限の勇氣」としました。

キタガワの意志  
 ディケイドプランは10年をスタートとして10年間を対象とする長期事業構想です。当然、10年間にわたる経済環境や技術環境の変化

KITAGAWA Decade Plan 素直な心、無限の勇氣 Customer first

「お客様に価値を提供するために企業は存在している...」  
 キタガワディケイドプランの原点は「お客様第一主義」。そこからすべてが始まっています。

2011年までに達成すべき事業目標

●No.1 企業  
 キタガワは、参入したすべての市場で「No.1 企業」となります。金属成形材事業、工作機器事業、建設機械事業、建築事業の4つの特定する事業分野において、お客様に提供する価値へ私たちの最善を尽くすことにより、その市場の中で最も価値ある企業として認められます。

2011年、キタガワは対象とするすべての市場で、お客様満足度と市場シェア No.1 の評価を獲得します。

●グローバル企業  
 キタガワは、その事業を世界中に展開する「グローバル企業」となります。私たちの提供する価値が世界中のお客様から評価されるために日本国内中心の市場観から脱却し、よりグローバルな市場へ積極的に拡張します。また、さらに多くの世界中のお客様へ私たちの真価を届けるために、世界の成長するマーケットと共にキタガワもまた成長を遂げます。

2011年、キタガワはグループ全体で、売上・調達の両面においてグローバル比率30%以上を確保し、事業規模1,000億円を実現します。

●ものづくり企業  
 キタガワは、今後も「ものづくり企業」として在り続けます。お客様にとっての最善の価値を追求するために、ものづくりの中核を単なる生産から確たる独自技術を基盤とした開発へ、その重点をシフトします。この実現に向けて、私たちの持っている資源を最大限に投入し、その資源を有効に活用します。

2011年、キタガワは各市場において、すべての競合企業より高い総資産利益率 (ROA) と株主資本利益率 (ROE) を実現します。

企業ビジョン～2011年の自画像

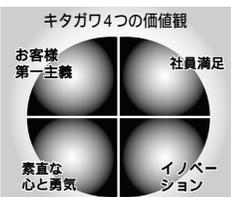
株式会社北川鉄工所はものづくりという業にあって  
 お客様の喜びを我々の喜びとし、  
 素直な心を尊び、勇氣ある行動を敬い、  
 自己実現の場として自律した活力あるリーダーを育成し、  
 技術を誇り、未知なる世界に挑戦する  
 Quality Business を実践する集団である。

キタガワ社員が共有する4つの価値観

キタガワが Quality Business (質の高いビジネス) を実践する集団であるために、基本的に4つの考え方を大切にしていきたい。この考え方をキタガワ社員が共有する4つの価値観として、キタガワにおける事業活動から社員の行動に至るすべての活動のスタイル、すべての社員の判断基準とします。

●お客様第一主義  
 ~ お客様の喜びを我々の喜びとします ~  
 お客様に認められる価値を提供していくことこそが、私たちの存在する目的であり、使命であることすべての社員が理解しなければならぬと考えています。  
 お客様の喜びは私たちの喜び、お客様の苦しみは私たちの苦しみ。すべての社員がお客様の気持ちを理解し、お客様と同じ気持ちで仕事に取り組むことがお客様第一主義の基盤となります。  
 キタガワがお客様に提供するすべての価値は、お客様によってその良し悪しが判断されます。その声に私たちは謙虚に耳を傾けます。  
 キタガワの事業は世界へ展開します。しかし、お客様第一主義は普遍です。世界中のお客様から価値ある企業として認められるように、キタガワはお客様に価値を提供し続けます。

●社員満足  
 ~ 自己実現の場として、自律した活力あるリーダーを育成します ~  
 お客様の喜びを自身の喜びとするためには、社員が働く喜びに満足していなければなりません。キタガワの社員満足は、社員が仕事を通して得る自己実現の喜びの大きさにあると考えます。キタガワ社員にとって仕事は自己実現の場です。職場で社員一人ひとりが自己実現を成しえるための環境を大切にしていきたい。キタガワのリーダーシップは職位や役職が必要とするものではありません。すべては社員に求められる資質となります。仕事は与えられるものではなく、自らの先見性により創造し勝ち得ていくもの。社員には早くそのチャンスを与えられ、自らが果敢に未来へ挑戦していく姿勢を高く評価します。将来のキタガワは自律の精神に裏付けられた活力あるリーダーだけで構成されます。



●素直な心と勇氣  
 ~ 素直な心を尊び、勇氣ある行動を敬います ~  
 素直とは純真や純粋を意味するものではなく、もっと力強く能動的な意味をもちます。キタガワが尊重する「素直な心」は、お客様の声にある本質を謙虚に理解し、その本質へ積極的に処していく姿勢を意味します。将来のキタガワ社員はすべて、聴くための大きな耳をもち、素直にお客様の声に耳を傾けます。  
 キタガワが考える「勇氣」とは、常識、習慣、前例にとらわれず、本質のみをたどって自ら能動的に行動することです。そして本質とは、お客様にとっての最善の価値を提供するため自分たちの最善を尽くすこと。これがキタガワ社員の唯一の行動原理です。キタガワは本質を見出す勇氣ある行動を敬います。

●イノベーション  
 ~ 技術を誇り、未知なる世界に挑戦します ~  
 キタガワがものづくりの企業であるからには、お客様に提供できる価値は私たちの技術が基盤となります。しかし、お客様の求める価値と私たちの提供できる価値の間には常にギャップが存在します。このギャップを埋めるために、キタガワは卓越した価値ある技術を開発し、さらにそれを凌駕するイノベーション (革新) を追求していきます。お客様の求める理想を私たちの理想として絶え間なくこれを追求します。すべての社員はこの姿勢と技術そのものにプライドをもち、このプライドに恥じないキタガワでありたいと考えます。キタガワはつねに新しいものに貪欲であり続け、つねに未知なる世界に挑戦していきます。

私たち一人ひとりの、10年後を目指した取り組みは、本日スタートしました。

